



## 注意事項

すでにRTRの車体に搭載されている状態である場合は、セットアップの必要はありません。送信機を別のメーカーなどのものを使用するには下記のセットアップを行う必要があります。

- ・ ESCは通気が良い振動や衝撃から守られる場所に搭載してください。
- ・ 車体のすべての回転部分に手や物が触れないように安定した場所に車体を設置します。
- ・ ESCとモーターを接続します。
- ・ ESCのレシーバーワイヤーを受信機のスロットルチャンネルに接続します。
- ・ ESCにバッテリーを接続する前に、送信機の電源がオンになっていてスロットルトリムが0になっているが確認してください。
- ・ ESCのスイッチがオフになっていることを確認し、ESCにバッテリーを接続します。
- ・ ESCのスイッチをオンにし、送信機のスロットルはニュートラルを維持させます。
- ・ そのまま約3秒経過するとESCはセルフテストと自動スロットルキャリブレーションを開始します。
- ・ 無事キャリブレーションが完了するとモーターより長いピーブ音を発し、走行可能な状態になります。

## ⚠ 注意

バッテリーの逆接続に注意してください！ バッテリーの極性を逆に接続するとESCは瞬間的に破損します。ESCの電源を入れる際は車体のすべての回転部分に手や物が触れないように安定した場所に車体を設置してください。

## ESCセッティング

### 1. ドラッグブレーキ

スロットルをニュートラルにした時に自動的にかかるブレーキの強さを調整します。(例えるなら自動車のエンジnbrakeの強さを設定するようなものです。) 平坦路ではドラッグブレーキは低く、起伏の激しい路面では強く設定します。

- ・・・出荷時の設定は100%となっております。弱くしたい場合はESCのセッティングコネクターの位置を「50%」の位置に差し替えてください。

### 2. Li-Poカットオフ

走行中にバッテリーの電圧が低下した際、ESCが自動的にモーターを停止させ、Li-Poバッテリーの安全な最低電圧を確保し、また受信機が正常に動作する電圧を確保します。

- ・・・出荷時の設定はLi-Poカットオフが有効になっています。

ニッケル水素やニッカドバッテリー使用時には、ESCのセッティングコネクターの位置を「NiCELL」の位置に差し替えてください。

## AE-5 ESC スペック

入力電圧：	Ni-Cd/MH 5-9セルまたはLi-Po2-3セル
重量：	70g
モーター制限：	12T 2Sまたは18T 3S
FETオン抵抗：	0.002Ω
瞬間最大電流：	180A
ブレーキ最大電流：	90A
BEC電圧/電流：	5.0V/2.0A
PWM周波数：	1KHz